

コンデンサースピーカー、 また一步前進。

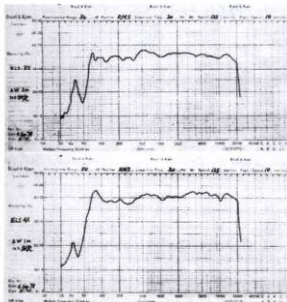


¥400,000

¥260,000

10月1日発売

ELS-8X ELS-4X



- 形式: 全音域プッシュプルコンデンサ型 ●入力インピーダンス: 8Ω (10kHz) ●再生周波数帯域: 35~20,000Hz(8X), 45~20,000Hz(4X)
- 最大入力: 100W(8X), 60W(4X) ●出力音圧レベル: 79dB(400Hz・2W・1m) ●クロスオーバー周波数: 300Hz ●構成: ウーファー・4(8X)・2(4X), フルレンジ2(8X)・1(4X), ツーイーター2(8X)・1(4X) ●消費電力: 3.5W ●寸法: 190(H)×77(W)×8.6(D) 脚部25(D)cm(8X), 156(H)×77(W)×8.6(D) 脚部25(D)cm(4X) ●重量: 53kg(8X), 45kg(4X)

さて、新しいコンデンサースピーカーシステムELS-8X/4X。横からながめると、まずデザインの変化にお気づきになると思います。正面のサラネットが、側面のワタからやや突きでた形になっています。これはバッフル板の厚みを倍にしたためなのです。従来のELS-6A(4A)が18mmだったのに対し、新製品ELS-8X(4X)では36mm。コンデンサースピーカーといえども空気を振動させることには変わりない訳ですから、バッフル板は重いほど良い、したがって厚いほど有利といえます。このことによって再生音、とくに低音域の明瞭度が一段と改善されました。このほか、ELS-8X(4X)ではいくつかの改良点があげられます。ディバイディングネットワークの素子の浮遊容量を減らし、ひずみを減少。発音ユニット、トランス間の線線を0.18φ/30芯の無酸素銅線にして音のぬけを改善。シグナルトランスのコアをより高品質なものに変更。さらに、ユニットの機械強度をあげるなど、ほぼ全体的にわたる見直しが行われています。ピアノニッシモ時のきわだった解像力。弦楽器のしなやかな摩擦音や人の声の息づかいまでも生々しく描ききる再現力など、従来のコンデンサースピーカー独特のもち味に加え、よりしっかりとした低域の表現力を備えることとなったELS-8XとELS-4X。ぜひ一度ご試聴ください。

●キャビネットの仕上げには、チーク、ウォルナット、ローズウッドの3種類を用意してございますので、あなたのリスニングルームにあわせてお選びください。

心から心へ。ハイ・フィデリティ

STAX